

鶴瀬西交流センター 開設20周年!



～ 今月の特集 ～
今年の抱負

つるせ西だより

第209号(1・2月号)2026.1.1

編集: 鶴瀬西交流センターだより編集委員会

発行: 富士見市立 鶴瀬西交流センター

〒354-0021 富士見市大字鶴馬 3575-1 TEL: 049-251-2791 FAX: 049-255-9707

地域の百景 79

あけましておめでとうございませう

我が家では、正月には玄関に手製の「作品」を飾ります。今年には七宝焼の福寿草のお皿にしました。「福く寿」読みが正月にふさわしい気がします。ところが福寿草には別名があることがわかってびっくりです。「元日草」や「ついでたて」とも言われています。

「幸福」や「思ふ出」などの花言葉など親しみのある意味もあるようです。薬用にもなりますが、毒もある植物だからこそ扱い方には注意する必要があります。

今年も楽しんでいきましょう。今年も跳びます。跳びます。

(撮影・文/萩原弘)



七宝 / 安藤生美子さん作



折り鶴 / 松本はるみさん作 七宝 / 萩原順子さん作



アーチがかかった小川(江戸)

外壁を、黒いネットで覆われた大規模修繕工事中の西交流センターを見た後、久しぶりに関沢方面を歩く。「グオ」の横の道に入り一度道を右折し、足に任せ下って行くと、小川(江戸)のある土地に出る。川の片側は民家が建ち反対側はレンガの小道になっている。川にはアーチが掛かり綺麗な水が流れて、少し行くと小高い雑木林に「緑の散歩道(関沢)」と書かれた立札がある。道を渡るとお馴染みの小動物のオブジェがある流れの道に出たが水が無い。聞くと夏だけ水を流すのだという。川床には可愛い猫が座っている。少し先の崖下には東屋があり、川はその先まで続いている。(熊井)

まちかどウォッチング



工事中の西交流センター